

保川 清

京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻 教授

「酵素の改良と核酸増幅への応用」

2021年6月4日(金) 15:00-16:15 (On Zoom)

URL : <https://kyoto-u-edu.zoom.us/j/86434261042?pwd=WU5hYjBSQmpNRlJEZVZzNHlZU0xzUT09>

ミーティング ID: 864 3426 1042、パスコード: 273521

要旨 核酸増幅法は今日、臨床診断や研究で広く用いられている。一方で、その利用範囲が拡大できるように、使用する酵素の改良や新規な増幅・検出法の開発が進められている。我々は、部位特異的変異導入法によりモロニーマウス白血病ウイルス逆転写酵素の耐熱性を上げ、高温での逆転写反応を実現させた。また、次世代シーケンスを用いる逆転写酵素のエラー率の測定法を開発し、反応条件がエラー率に与える影響を調べた。現在は、体温付近の一定温度の DNA 増幅法であるリコンビナーゼポリメラーゼ増幅法の反応条件の最適化に取り組んでいる。



略歴

1984年3月 東京大学理学系大学院修士課程生物化学専攻
1989年10月 医学博士(大阪大学) 指導教官 岸本忠三
1984年4月 東ソー株式会社
2004年10月 京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻・助教授
2007年4月 同・准教授
2013年8月～現在 同・教授

連絡先: 糖鎖生命コア研究所 統合生命医科学糖鎖研究センター 北島 健 (内線 4297)